

### 体を動かすって楽しいね!!



### 第4回江田島市身体障害者スポーツ大会開催!

～今年の優勝は「能美町チーム」～

10月6日(火) 江田島市農村環境改善センターにて、「第4回江田島市身体障害者スポーツ大会」が開催されました。

今年も「江田島町」「能美町」「沖美町」「大柿町」と町別のチームに分かれて、「輪投げ」「スカイクロス」「玉いれ」で得点を競い合った結果、優勝は「能美町チーム」となりました。(おめでとうございます!!)

また、当日は会場設営～競技～会場撤収まで9名のボランティアさん達にご協力をいただき、大会に参加された障がい者の皆さんが安心して楽しめるよ



今回「ボランティア」として大会をお手伝いしてくれた皆さんです。



「しおかぜ通信」は、皆様からの社協会費や寄付金、赤い羽根共同募金によってつくられています。





# 「ご近所福祉」の推進に向けて

～愛知県安城市での取り組みに学ぶ～

～「ささえあいマップづくり」から見えてくるもの～

昨年度から「住み慣れたまちで安心して暮らすために」を目標に、中町地区・三高地区をモデル地区に指定して取り組んできた小地域福祉活動推進事業。今年度はこれまでの地域診断的な段階を経て、それぞれの地区において実際に支えあい活動を実施する段階にきています。

しかし、いざ具体的に活動をしようとしても、なかなか地域ぐるみで取り組む活動へと結びつけることが難しいというのが実情です。

そこで、地域ぐるみの支えあい活動を先駆的に取り組んでおられる愛知県安城市から講師をお招きして、小地域福祉活動推進研修会を開催しました。



講師の 安城市社会福祉協議会 吉村 了子 さん(右)  
安城市城南町内会長 藤野 千秋 さん(左)

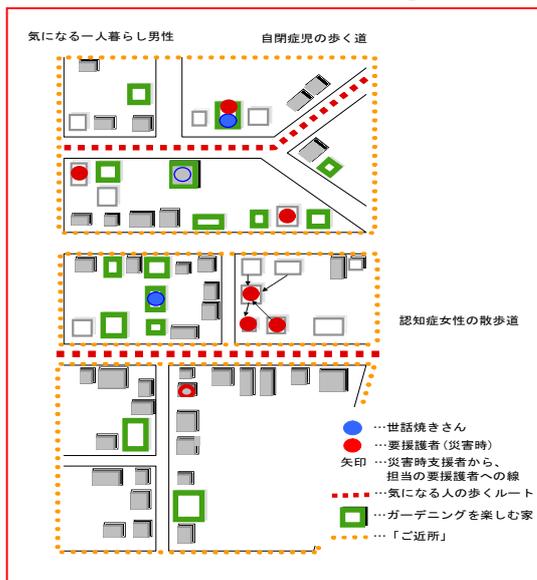


安城市で実際に活動されている事例をもとにお話をいただきました。

かつて安城市における町内福祉活動というものは「福祉委員」が実施する、「ふれあいイベント」などの行事的な色合いが強く、個別の福祉課題については民生委員や行政が対応するという意識が強かったそうです。

しかし、市の地域福祉計画を見直す過程において「町内単位という視点では、一人ひとりの生活課題は見えてこない。ご近所でしか本当の福祉課題は見えないこともある・・・」ということに気づき、ご近所福祉を推進できるよう既存の町内福祉委員会のあり方について見直しを行い、そこで、新たにニーズ発掘のシステムとして「ささえあいマップづくり」という手法を採用しました。

## これが「ささえあいマップ」です！



マップづくりによって「ご近所」の課題や、すでに行われている助け合いが見えてきます

「ささえあいマップづくり」とは、地図上に住民相互の私的な関係の線を引き、地域における私的な助け合いを調べるという手法です。このマップづくりを地域の皆さんで取り組むことができれば、地域の困りごとを発見・共有することはもちろんのこと、地域における助け合い活動のキーマン「世話焼きさん」を発掘することができます。この「世話焼きさん」が地域内において活躍できる環境を整えることが、ご近所福祉を成功へと導くカギとなるのだそうです。

そして、もうひとつ大切なことは、「助けられ上手さん」を育てるということ。支援を受ける側から「こんなことに困っているから、こんなことで助けて」と言ってもらえると、支援する側は動きやすい。まずは、困りごとをオープンにしてもらわないと始まらないとのことでした。

講師の藤野さんは「地域でその人の生活全てを支えることはできないのだから、要は助け合いの役割分担というかバランスが大切なんですよ」と教えてくださいました。

江田島市でもこの「世話焼きさん」と「助けられ上手さん」という2つのキーワードを今後の小地域福祉活動に活かしていきたいと思います。

ネットで"つちく"おちたのえが"お

# しおかぜ"さん"活動記



しおかぜ的

**ビフォーアフター!**

「来週法事があるので、掃除や準備を手伝ってくれませんか？」家族の都合とご自身のケガで切羽詰った電話が「えがおえたしま応援センター」に入りました。

そこで3人の「しおかぜさん」が出動！！みんな家事のベテランさんでテキパキと作業ははかどり、いろんなところでビフォーアフターを実現。

「これでどうかしら?」「まあ、ステキ!!」「嬉しいわ〜、ありがとうございます」しっかりコミュニケーションもとれて、依頼者さん、しおかぜさん(活動者)お互いに笑顔の生まれる充実した、しおかぜ活動となりました。めでたし、めでたし。



板の間が・・・



なんといふことでしょう〜!



「しおかぜさん」たちの手によって

法事用の畳の間へと!!

※この畳は、依頼者宅に元々「この部屋専用の畳」として用意してあったものです

## お久しぶりです

「ケガが治るまでの間、家のお掃除を助けてください。」と電話をくださったのは、3年前にしおかぜネットを利用したことのある方。実はそのときもケガをされていて、活動に対して感謝しっきりの方でした。

今回のしおかぜさん(活動者)は、その時に関わってくださった方が協力して下さることになり、久しぶりの再会となりました。でも、ケガをされているだけに嬉しいような〜悲しいような・・・。



活動中、依頼者さんは少しの動きでも疼くケガのため、掃除機をかけることぐらいしかできず「こんなことお願いしてごめんなさいね。」と申し訳なさそうに声をかけにいられていました。

そんな微笑ましい光景を目の当たりして心が温くなりました。しおかぜネットの基本は「困ったときはお互いさま」の気持ちです。「今回は助けてもらったけど、いつか自分でも出来ることがあれば助けてあげよう」と、思っていただけで嬉しいのです。

いっしょに「助け合いの輪」広げてみませんか?

しおかぜネットは、日常生活上の「ちょっとした困りごと」を「しおかぜさん」に手伝ってもらって、一緒に解決していこうという活動です。

「しおかぜさん」お助け募集中!

詳しくは、「しおかぜネット」係りまで



# ふれあい・いきいきサロン情報



～地域の憩いの場 楽しい仲間の集まり～

「ふれあいサロン」は、いつでもどこでもおたがいさまの気持ちで、地域みんなが心をつないでいけるところ。

地域を大切に思う心、人を大切に思う心がみんなを元気にしていきます。

そこからまた“おたがいさまの心”が生まれ、ママえあいの輪が広がっていきます。

## ふかえいきいきサロン

(大柿町深江 ギャラリーなんぷ)



先月お知らせした「お月見」の前に〈健康チェック〉を試みると、地域の方が25名も来てくれました！！

血圧・身長・体重・体脂肪・握力を測れる器具を準備して、自分の測りたいものだけをするにしましたが、みなさん自分の体に興味津々！ほとんどの方がすべて測りました。

真剣な眼差しは測る一瞬の出来事で、終始ワイワイ賑やかに…笑顔の絶えない様子で、幸先良いサロンのスタートに心はずみました。

これからも応援よろしくをお願いします。

どれくらい  
チカラが  
あるかしら？



がんばって！！

## 椿の会

(大柿町柿浦 柿浦老人集会所)

この日は20名くらいで集まって、健康チェック！

と、その前に…とってもおいしい ぜんざい&昆布(箸休め)をいただき、顔はほころび&やる気アップ

。。。おっと忘れてました、体重や体脂肪も測るのね～(^。^;)「今日は食べた分だけ増えている。ということで測りましょう(笑)」



測った後は、ホッと一息。いい笑顔！！  
さりげなく撮ったつもりが...

ばれてました。  
(ぱっちりカメラ目線！！)



こんにちは



## 江田島市障害者生活支援センター からのお知らせで～す！



### 見かけたことはありませんか？障害のある方に関するマーク

障害のある方に関するマークには、いろいろなマークがあります。その中の一部をご紹介します。  
見かけられましたら皆様のご理解と協力をお願いいたします。

マーク	名称	意味
	身体障害者標識	国家公安委員会で承認されたマークです。肢体不自由であることを理由に免許に条件を付されている方が運転する車に表示する身体障害者標識（障害者マーク）で、やむを得ない場合を除きマークをつけた車に幅寄せや割り込みを行った運転者は、道路交通法違反の規定で罰せられることとなります。このマークの表示は努力義務になっています。
	聴覚障害者標識	聴覚障害者であることを理由に条件を付されている方が運転する車に表示するマークで、マークの表示については義務となっています。危険防止のためやむを得ない場合を除き、このマークを付けた車に幅寄せや割り込みを行った運転者は道路交通法の規定により罰せられます。
	障害者のための 国際シンボルマーク	国際リハビリテーション協会によって、障害のある方が容易に利用できる建物、施設であることを明確に示すシンボルマークとして採択決定されたものです。 ※このマークは「すべての障害のある方を対象」としたものです。国際シンボルマークについては車椅子販売店等で取り扱っています。



### 11月の障害者生活支援センター予定表

日時	行事	開催場所
18日(水)13時半～15時半	ふくし・かいご巡回相談	中町公民館
20日(金)13時半～15時半	ふくし・かいご巡回相談	沖美支所
21日(土)13時半～15時半	ぴあサポートサロン	ゆうゆう
26日(木)	社会生活力を高める講座	未定

※参加を希望される方や、お問い合わせは下記までご連絡ください。

## 江田島市障害者生活支援センター

〒737-2295 江田島市大柿町大原505（江田島市役所大柿分庁舎2階）  
電話57-2215 ファックス57-3573  
E-mail: etajimasien@iris.ocn.ne.jp

# 「あなたにとって身近なうつ」

～大切な命を守るために 私たち一人ひとりができること～

平成10年以降、毎年全国で8万人を超える方が自殺で亡くなっておられます。周囲の人が「うつ」や「自殺」について正しい知識を持ち、こころの健康について注意を払うことによって防げることもあります。

大切な人を守るために、こころの健康について一緒に考えてみませんか？

とき

平成21年12月12日（土）  
14時～15時30分

ところ

大柿老人福祉センター  
(江田島市大柿町大原1068-6)

講師

広島大学保険管理センター 准教授 精神科医  
岡本 百合 氏

申込み方法

電話・ファックスで 12月7日（月）までにお申し込みください  
(※当日参加も可能です)

申込み  
問合せ先

広島県西部保健所呉支所 厚生保健課保健係  
電話 (0823) 22-5400 内線 2410～2416  
FAX (0823) 22-5994



大切な命を守ろう 地域の輪



## 「第18回全国ボランティアフェスティバルえひめ」が開催されました

平成21年9月26日（土）・27日（日）に愛媛県松山市で「第18回全国ボランティアフェスティバルえひめ」が開催されました。

メインテーマを「しみいるチカラえひめから」として、ボランティア・市民活動の大切さを全国に向けて発信しました。



**来年は広島で開催されます！！**

会場：広島国際会議場 日程：9/25・9/26



愛媛大会で次回開催地の広島をPR

### 11月 心配ごと相談所 ご案内

《 開設時間 午後1時～3時30分 》

相談員の皆さんが、日常生活の悩みごとや心配ごとの相談に応じて解決に努めます。問題によっては関係機関の紹介もします。相談所は市内のどこでもご自由にご利用出来ます。

江田島町		能美町		沖美町		大柿町		全体相談会場	
26(木)	江田島公民館	5(木)	江田島市 農村環境改善センター	21(土)	江田島市役所 三高支所	12(木)	大柿 老人福祉センター	19(木)	江田島市 農村環境改善センター

### 江田島市社会福祉協議会 えがおえたじま 応援センター

〒737-2302

広島県江田島市能美町鹿川2060番地（能美福祉センター内）

電話 (0823) 40-2501 fax (0823) 40-2502

携帯番号 (090) 5700-6170 （地域福祉係）

